



県内で初めて流域下水道から発生する汚泥が肥料登録されました

安曇野終末処理場(アクアピア安曇野)から発生する下水汚泥(脱水汚泥)について、国(農林水産省)において、汚泥肥料として登録され、肥料としての有効利用が可能となりました。

今後、一般への利用に向けて、南安曇農業高校との効果検証試験などを実施していきます。

肥料登録の概要

1 背景

令和5年3月、国土交通省と農林水産省の連名で「下水汚泥資源の肥料利用に向けた活動推進」方針が示されたことを踏まえ、下水汚泥の農地利用拡大に向け、肥料化の検討を進めてきた。

2 肥料名：下水汚泥肥料『アクアピア1号』(登録日：令和6年5月10日)

- ・安曇野終末処理場から生じる汚泥を濃縮、消化、脱水したもの。
- ・下水を処理する過程で生じる汚泥は廃棄物であり、現在、セメント原料として資源化しているが、植物の成長を促す窒素やリンなどの成分も含まれていることから、昨今の世界情勢による肥料価格の高騰を受け、農業用資材としての活用が期待されている。

3 今後の取組

- ・南安曇農業高校との効果検証試験(継続)
- ・県機関での園芸利用の検討
- ・一般への利用に向けた検討

(参考) 効果検証試験

安曇野終末処理場で発生した下水汚泥について、肥料としての有効性や安全性に関する試験を実施しています。

- ・土壌中の肥料成分調査
- ・稲、小麦、野菜・花きの生育試験
- ・下水汚泥の成分分析
- ・土壌への重金属成分の蓄積状況確認

◎昨年度の取組



(犀川安曇野流域下水道事務所 HP)



(問合せ先)

担当 犀川安曇野流域下水道事務所
八町、高橋
電話 0263-73-6571(直通)
ファクシミリ 0263-73-6572
電子メール azuminoryuiki@pref.nagano.lg.jp

(問合せ先)

担当 環境部水道・生活排水課
内川、花岡
電話 026-235-7320(直通)
ファクシミリ 026-235-7399
電子メール ryuiki@pref.nagano.lg.jp